

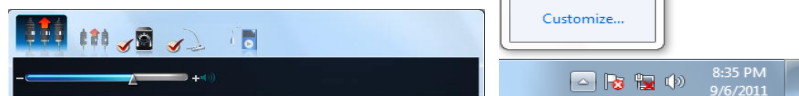
オーディオ設定

Realtek® オーディオコーデックは8チャンネルオーディオをサポートしています。またソフトウェアにより、ジャック検出機能、S/PDIF出力サポート、割り込み機能に対応しています。このコーデックはRealtek® 開発の UAJ® (Universal Audio Jack) テクノロジーを採用しており、全てのオーディオポートでこのテクノロジーをサポートしていますので、ケーブル接続エラーを未然に防ぎ、プラグアンドプレイ対応で簡単に機器を接続することができます。

これらの機能を使用するには、マザーボードに付属のサポートDVDからインストールウィザードに従って、Realtek® オーディオドライバーをインストールしてください。

A. DTS UltraPC II 機能搭載 Realtek HD Audio Manager : Windows 7™/Vista™

Realtek オーディオソフトウェアが正しくインストールされると、タスクトレイに Realtek HD Audio Manager アイコンが表示されます。アイコンをシングルクリックすると、Quick Volume Adjustment Bar が表示されます。

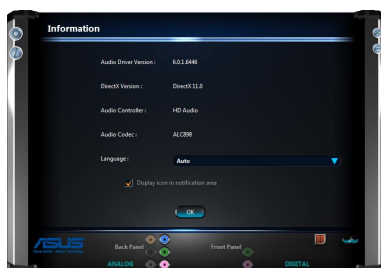


アイコンをダブルクリックすると、Realtek HD Audio Manager が起動します。



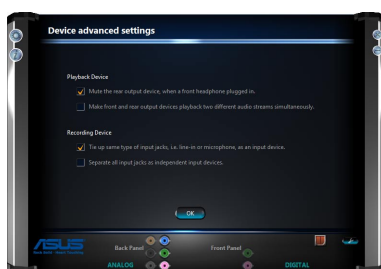
インフォメーション(情報)

オーディオドライバーのバージョン、DirectXのバージョン、オーディオコントローラー、オーディオコーデック、言語設定等の情報が表示されます。



デバイス詳細設定

再生・録音デバイスの詳細設定が可能です。

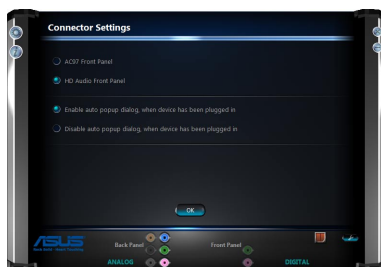


コネクター設定

フロントパネルオーディオのAC97/HD モード切替とポップアップメッセージの表示設定を変更することが可能です。



ジャック検出機能、フロントパネル・ジャック・リタスキング機能は、HDモードでのみ正常に機能します。これらの機能を利用される際は、Realtek HD Audio ManagerとBIOS設定の両方でオーディオタイプを[HD]モードに設定してください。



設定オプションタブ

設定する項目のタブをクリックし、各種オーディオ設定を行います。



本マニュアルで使用されているイラストや画面、項目名は実際のものとは異なる場合があります。これらは使用するOSやソフトウェアバージョンにより異なります。予めご了承ください。Windows Vista™ / 7 環境ではRealtek HD Audio Managerがアナログ/デジタルポートに接続したデバイスを自動的に検出し、対応する設定オプションタブを表示します。

Digital Output

デジタル出力の設定

1. 「**Digital Output**」タブをクリックします。
2. 「**デフォルトデバイスの設定**」をクリックし、デジタル出力ポートを、デフォルトオーディオ出力デバイスまたは通信デバイスに設定します。
3. 「**サウンドエフェクト**」のタブをクリックし、各種音響効果の設定を選択します。
4. 「**デフォルトフォーマット**」のタブをクリックし、オーディオ出力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを選択します。



デジタル出力用にDTS Connect を有効にします。

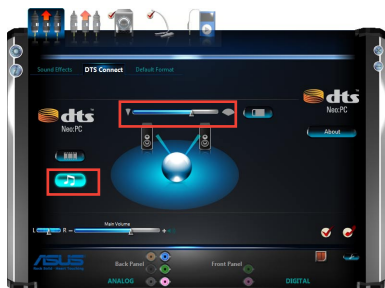
1. 「**デフォルトフォーマット**」のサブタブをクリックし、「**DTS Interactive(5.1 Surround)**」を選択します。



2. DTS Interactiveを有効にすると「ミュージックモード」の「センター・ウィズス(幅)・コントロール」を調節することができます。



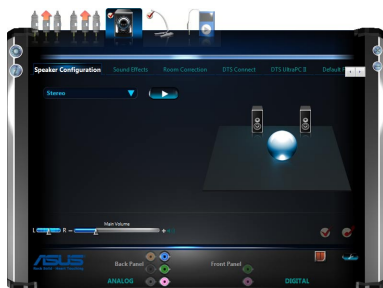
DTS Connect仕様により、「ムービーモード」の「センター・ウィズス(幅)・コントロール」を調節することはできません。



スピーカー

スピーカーの設定

1. 「**スピーカー**」のタブをクリックします。
2. 「**デフォルトデバイスの設定**」をクリックし、アナログポートをデフォルトオーディオ出力デバイスまたは通信デバイスに設定します。
3. 「**スピーカー設定**」のサブタブをクリックし、オーディオチャンネルの設定、またはスピーカーのテストを行います。
4. 「**サウンドエフェクト**」のサブタブをクリックし、各種音響効果の設定を選択します。
5. 「**室内音響補正**」のサブタブをクリックしスピーカーの距離を個別に調節します。
(4/5.1/7.1 スピーカーモードのみ対応)
6. 「**デフォルトフォーマット**」のサブタブをクリックし、共有モードで使用するサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを選択します。

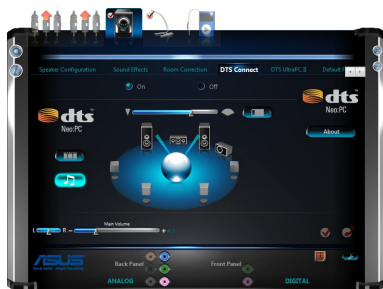


スピーカー出力用にDTS Connectを有効にする

1. 「**スピーカー設定**」のタブで、ご使用のスピーカーシステムに合ったオーディオチャンネルを「4」、「5.1」、「7.1」のいずれかのスピーカーモードに設定します。
2. 「**DTS Connect**」のタブでDTS Connectを有効にします。



- DTS Connectは、「4」、「5.1」、「7.1」スピーカーモードでのみ有効にすることができます。
- DTS Connectの仕様により、「ムービーモード」の「センター・ウィズス(幅)・コントロール」を調節することはできません。



スピーカー出力用にDTS UltraPC IIを有効にする

1. 「**スピーカー設定**」のタブで、オーディオチャンネルを「Stereo」に設定します。
2. 「**DTS UltraPC II**」のタブでDTS UltraPC IIを有効にします。
3. 3つのサウンドモードの中から、お好みのモードを選択します。各サウンドモードは個別に音響効果を調整することができます。
4. 音響効果設定を初期値に戻すには、「**リセット**」をクリックします。



DTS UltraPC IIIは2チャンネルスピーカーモードでのみ有効にすることができます。

ライン入力

アナログライン入力の設定

1. 「**ライン入力**」のタブをクリックします。
2. 「**デフォルトデバイスの設定**」をクリックし、アナログライン入力ポートをデフォルトオーディオ入力デバイスに設定します。
3. ライン入力タブでは、録音、再生音量の調整、オーディオ入力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを設定できます。



マイク

マイクの設定

1. 「**マイク**」のタブをクリックします。
2. 「**マイク効果**」タブの「**ノイズ抑制**」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のノイズを抑制することができます。また、「**音響エコーキャンセル**」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のフロントスピーカーから発生するエコーを抑制することができます。
3. 「**デフォルト フォーマット**」のタブをクリックし、オーディオ入力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを変更します。

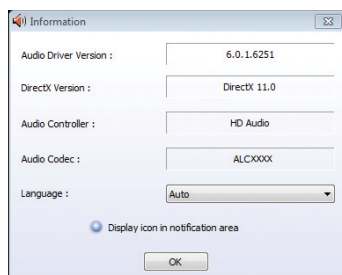


B. Realtek HD Audio Manager : Windows 7™ / Vista™



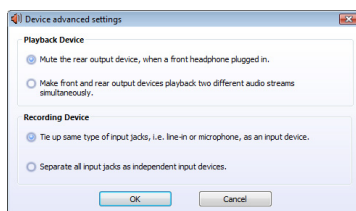
インフォメーション (情報)

オーディオドライバーのバージョン、DirectXのバージョン、オーディオコントローラー、オーディオコーデック、言語設定等の情報が表示されます。



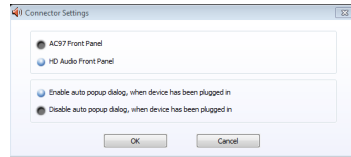
デバイス詳細設定

再生・録音デバイスの詳細設定が可能です。



コネクター設定

フロントパネルオーディオのAC97/HD モード切替とポップアップメッセージの表示設定を変更することが可能です。



ジャック検出機能、フロントパネル・ジャック・リタスキング機能は、HDモードでのみ正常に機能します。これらの機能を利用される際は、Realtek HD Audio ManagerとBIOS設定の両方でオーディオタイプを[HD]モードに設定してください。

設定オプション

設定する項目のタブをクリックし、各種オーディオ設定を行います。

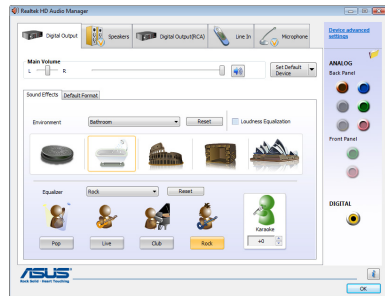


本マニュアルで使用されているイラストや画面、項目名は実際のものとは異なる場合があります。これらは使用するOSやソフトウェアバージョンにより異なります。予めご了承ください。Windows Vista™/7 環境ではRealtek HD Audio Managerがアナログ/デジタルポートに接続したデバイスを自動的に検出し、対応する設定オプションタブを表示します。

Digital Output

デジタル出力の設定

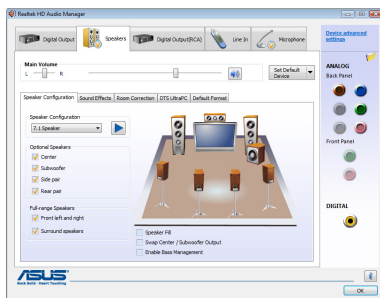
1. 「**Digital Output**」タブをクリックします。
2. 「**デフォルトデバイスの設定**」をクリックし、デジタル出力ポートを、デフォルトオーディオ出力デバイスまたは通信デバイスに設定します。
3. 「**サウンドエフェクト**」のタブをクリックし、各種音響効果の設定を選択します。または、「**デフォルトフォーマット**」のタブをクリックし、オーディオ出力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを選択します。
4. 「**OK**」をクリックし、設定を有効にします。



スピーカー

スピーカーの設定

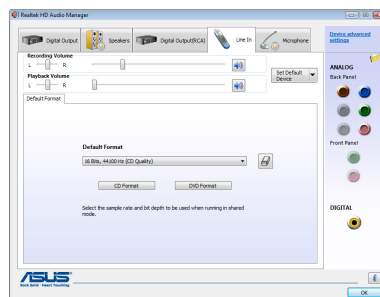
1. 「**スピーカー**」のタブをクリックします。
2. 「**デフォルトデバイスの設定**」をクリックし、アナログポートをデフォルトオーディオ出力デバイスまたは通信デバイスに設定します。
3. 「**スピーカー設定**」のサブタブをクリックし、オーディオチャンネルの設定、またはスピーカーのテストを行います。
4. 「**サウンドエフェクト**」のサブタブをクリックし、各種音響効果の設定を選択します。
5. 「**室内音響補正**」のサブタブをクリックしスピーカーの距離を個別に調節します。
6. 「**DTS UltraPC**」のサブタブをクリックし、DTS UltraPC機能の有効/無効を設定します。**(特定モデルのみ)**
7. 「**デフォルトフォーマット**」のサブタブをクリックし、共有モードで使用されるサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを選択します。
8. 「**OK**」をクリックし、設定を有効にします。



ライン入力

アナログライン入力を設定

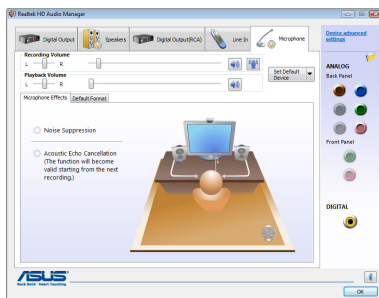
1. 「**ライン入力**」のタブをクリックします。
2. 「**デフォルトデバイスの設定**」をクリックし、アナログライン入力ポートをデフォルトオーディオ入力デバイスまたは通信デバイスに設定します。
3. ライン入力タブでは、録音、再生音量の調整、オーディオ入力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを設定できます。
4. 「**OK**」をクリックし、設定を有効にします。



マイク

マイクの設定

1. 「マイク」のタブをクリックします。
2. 「マイク効果」サブタブの「ノイズ抑制」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のノイズを抑制することができます。また、「音響エコーキャンセル」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のフロントスピーカーから発生するエコーを抑制することができます。
3. 「デフォルトフォーマット」のタブをクリックし、オーディオ入力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを変更します。
4. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。

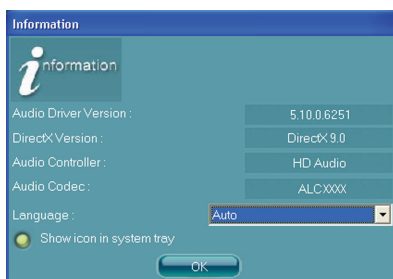


C. Realtek HD Audio Manager: Windows XP



インフォメーション (情報)

オーディオドライバのバージョン、DirectXのバージョン、オーディオコントローラ、オーディオコーデック、言語設定等の情報が表示されます。



設定オプション

設定する項目のタブをクリックし、各種オーディオ設定を行います。

サウンドエフェクト

サウンドエフェクトの設定

1. 「サウンドエフェクト」のタブをクリックします。
2. ショートカットボタンやドロップダウンメニューで環境を選択するか、イコライザを調整することによって各種音響効果を設定します。
3. 「OK」をクリックしサウンドエフェクト設定を有効にします。




ミキサー

ミキサーの設定


1. 「ミキサー」のタブをクリックします。
2. ダイヤルノブで再生と録音のメインボリュームを調整します。



録音デバイスを無効にする場合は、録音デバイスの全てのチャンネルをミュート  に設定してください。

3. 各項目のバーを動かして、再生と録音の詳細ボリュームを調節します。





他のメニューオプションを表示するには  をクリックします。



4. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。

オーディオI/O

オーディオI/Oオプションの設定


1. 「オーディオI/O」のタブをクリックします。
2. ドロップダウンメニューから接続されたサウンドデバイスやスピーカーチャンネルを選択します。
3. コントロール設定ウィンドウに接続されたデバイスの状態が表示されます。アナログパネルの  をクリックし、コネクター設定ウィンドウを開きます。このウィンドウでは、HDモード/ AC97モードの切り替えなどを設定することが可能です。
デジタルパネルの  をクリックすると、デジタル設定が可能です。
4. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。

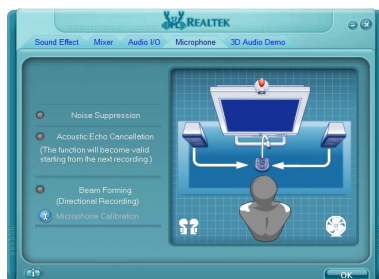


ジャック検出機能、フロントパネル・ジャック・リタスキング機能は、HDモードでのみ正常に機能します。これらの機能を利用される際は、Realtek HD Audio ManagerとBIOS設定の両方でオーディオタイプを[HD]モードに設定してください。

マイク


マイクの設定

1. 「マイク」のタブをクリックします。
2. 「ノイズ抑制」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のノイズを抑制することができます。
3. また、「音響エコーキャンセル」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のフロントスピーカーから発生するエコーを抑制することができます。
4. 「ビームフォーミング (指向性録音)」をクリックし有効にすることで、レコーディング時の、周囲のノイズを軽減します。
マイクのキャリブレーションを行うには  をクリックします。
5. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。



3Dオーディオデモ

3Dオーディオデモの開始

1. 「**3Dオーディオデモ**」タブをクリックします。
2. サウンド、ムービングパス、環境を選択しデモ環境を設定します。
3.  をクリックし設定をテストします。
4. 「**OK**」をクリックし、設定を有効にします。

